


事業実績報告書

様式2
(2019年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	C-03	講座名	第29回環境フォーラム
記載日	2019/7/3	団体名・企業名	株式会社エステム
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>29回目の環境フォーラムでは、「マイクロプラスチック汚染」と題して、プラスチック問題に目を向けつつ、講師の方(磯辺氏：九州大学、夫馬氏：(株)ニューラル)に私たちの今後の暮らしについて講演していただきました。磯辺氏には、プラスチックの抱える問題や今後の課題について、最新の調査方法や検証結果を交えてお話いただきました。夫馬氏には、私たちの身の回りにあるプラスチック製品の多さや日本のリサイクルの現状についてもお話し頂きました。</p> <p>後日、事後勉強会としてプラスチックのリサイクル工場（フジイ化工(株)）の工場見学を実施しました。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
6月4日（名古屋市芸術創造センター） 質問が多く時間が足りなかった。		6月22日（フジイ化工(株)） 参加者は興味深く説明に聞き入っていた。	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>1.講演会について。今回は想定していた数以上の方にご参加いただきましたが、席が確保できず立ち見の方がいらっしゃいました。せっかく聴講に来ていただいたのに非常に申し訳なかったです。今回のテーマは、G20の議題にも上がるほどのテーマであった為、興味をもっていただけたのかなと思いました。</p> <p>2.事後勉強会について。一般参加者の方々が多く、尚且つ環境問題に興味のある方が多かったので、見学時間や質問時間が予定の時間を越してしまいました。もっと余裕のあるスケジュール設定が必要であったと思いました。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<p>1.質問時間が短い。昨年のアンケートの中で、電車が混むのでもう少し早く終わってほしいとの声がありました。それに従って質問時間を短くしましたが、何のためのフォーラムなのかを考えると質問時間を削る必要はなかったのかもしれません。</p> <p>2.会場の環境。多くの方が参加されるため、空調や音響についてご意見を何個かいただきました。空調に関しては、あらかじめエコアクションの一環であることを伝えておくべきであったと反省しました。</p>			